

# 秋と園外保育

秋も酣になりました。明朗なる大空清澄なる大氣のこの節には、幼稚園保育は保育室から園庭に、更により自然なる境地を求めて園外へと持ち出さざるを得ません。方に園外保育の好季であります。都會地では分けてもこれを必要としますが實行に當りましては種々の困難を伴ひますので、御經驗深い諸園の様子を伺ひ参考とすることに致しました。御寄稿戴きました諸園に厚く御禮申上げます。

(記者)

## 昭和七年度の秋の園外保育

### 三、場所 埼玉縣膝折東圓寺(芋掘り)

#### 方法

幼兒は付添人と共に午前九時頃池袋驛東上線ホ

1ムに集合。當驛より膝折驛迄東上線にて參り

驛より約十丁徒步、東圓寺に至り附近の畑にて芋掘りを行ひ、晝食後は境内にて自由に遊ぶ。

午後二時頃歸途につく。解散は池袋驛。

附記 會費は付添人の分のみ徵集する。

### 麹町區麹町幼稚園

一、場所 麹町五番町公園。清水谷公園 落葉ひろい。

方法 徒歩。辨當なし。

### 二、場所 上野公園内動物園。

方法 省線電車にて市ヶ谷驛より上野驛迄まわり、他

は徒步。付添なし。園にて集合及び解散。辨當

各自持參のこと。

### 園外保育の概要

### 東京市四谷區幼稚園

當園にては大正二年創立の秋より大正十四年の秋まで毎年十月中旬頃市ヶ谷なる陸軍士官學校に參觀した。幼稚園より學校までの所要時約一時間、あの可愛らしい行進には極めて適當なるものであると思ふ。幼兒達も毎年この行を樂しみ待つ。當日は幼兒一同幼稚園に集合出席多きときは百六七十名、少なきも百二三十名、職員五名にて引率し、園醫付添實習生も同道す。保護者の付添人はなるべく少なくする方針にて年長の兒は大部分ひとりにて行く。九時出發四谷の大通りを行き十時到着正門より入り、あの青々とした芝生や美事の松樹その他種々の樹木を眺めながら清らかなる坂道を小さい長い二列が元氣よくウネ／＼と登りゆくさまは何といふ氣持のよきことであらぶ。みなにこゝとして居る。正面玄關前に整列、將校や下士官の案内にて一定の控室に暫時休息の後、武術、馬術、體操など見せて頂だき、校庭の一部を順廻し途すがら兜松や大きな池など見る。又校内の一部の厩、炊事場等を參觀す、其間幼兒は相應の觀察をしてくる。之は後に園にて自由書に依り、はつきりわかることがある。十一時半頃に控室にて各自持参

のお弁當を開きゆるりと充分に食事をとらせ、午後は校庭にて自由に遊ばせる。この時の幼兒の悦びは實に大きいものである、小山に駆上るもの、團栗を拾ふ者、赤マンマを摘むもの、それはそれは大喜びで誰も／＼にこ／＼顔によく遊ぶ。いかめしい將校の方も釣り込まれて栗の實や椎の實など拾つて下さる方もある、學生は珍らしく思つて休み時間には幼兒と共にハトボツボを唱ふる子ども好きの方もある。仲々興は盡きないが豫定の一時半には校門を出て裏通りを幼稚園に二時半頃歸着。大正九年十月二十日には秩父宮殿下御在學中とて校庭にて、教室より御學門所に御歸りを拜し上げ、一同最敬禮を申上了。この時には特に午後殿下的御組の教練を許可を得て拜觀申上了。一同大悦び歸園後區役所に報告の際區長も大に喜ばれ、今回の幼兒は仕合せであると申された。大正十五年には學校の改築中につき御遠慮して其後數年來學校の參觀は中止してある。本年は復活したいと考へて未だその運びにいたらずにをる。

學校參觀の如きは幼兒の心身發育の上に多大の効果を得ることと堅く信するものである。

## 本郷區第一幼稚園

過去の園外保育の實際につき御下問にお答致します。

### (1) 何處に連れ行くか

動物園 植物園 豊島園位なものでございます。

### (2) どんな方法で連れ出すか

數年前迄は當日は幼兒一同幼稚園に集合（必らず付添を要す）列を組んで参りましたが近來のやうに交通がはげしいと途中の危険が案じられますので此頃は皆家庭から其場所の門前に集合待合せることに致しました。

問題外ではございませんが内容につき簡単に申上ます。授先方に着きましたら暫時休息致させまして後、自由に園内を散歩致させます。動物園植物園等ならば全體を數組に分けて保姆が分擔して順序よく引率してお話をしながら見學致させます。

豊島園では彼の扇形芝生の野外劇舞臺で幼兒の童謡を致します。保護者は池を隔てゝ向側の觀覽席で見ることに致します。

しました。伴奏は豊島園少年音楽隊にお願ひ致します。凡一週間計前に所要の樂譜を送つて、練習をして於て頂きます。此樂隊に浮かれて歌ひ踊りつする時の幼兒の愉快さうな様子には見て居る者迄つりこまれて秋晴れの日光をあびながら一同拍手喝采して見物する有様でございます。

夫がすむと晝食になります。午後一時位迄又自由に遊ばせて置きます、一時になりますと合園の鈴で一同集め甘諸畑に引率してお芋掘りを致せます、然し是は少し不都合な點を感じましたので一年限りで後は致しません。其代り百姓に掘せたのを網袋に入れまして單に遠足のお土産として各自家庭に持歸らせますことに致しました。どうも此方法は不公平がなくて非常に喜ばれました。

## 兩國幼稚園

本園の秋は毎年甘諸掘と定めて居ります。但し場所は年々違ひます。市電或は汽車に便利なる所を選び春秋共に園に集合して寄附の園名小幡を持ち幼兒一列として左に付添

をおきて進み、市電又は汽車に乘ります。

本年は千葉の中山と略々定めました。

芋の場所は毎年人數に依りて定めますが、凡そ百坪より百二十坪を買ひ置き、當日の朝芋の蔓を少し残して葉其他を取除けさせて、幼兒に掘り易き程度に鍬を入れて置きます。

出發は午前九時頃にて先方へ着は午前十一時前位になりますが、皆食事を急ぎます。此の日は時間を定めず、中食

を致させます。食後十分も過ぎましたら畑に行く用意をなさしめゆる——出かけます。

足してやります。終りに付添を入れて自由に掘らせます。是がなか／＼面白くて小僧などは三貫目位掘ります。前の空場に戻り手を清め又菓子水菓子等を食したる後、寺内を自由に遊び廻り、午後三時少し過ぎの汽車にてかへります。驛にて散會。

歸り支度の後、園の土産として繪双紙或は玩具を與へます。



### 常盤尋常小學校附屬幼稚園

園外保育の場所は、本年度に於ては、四月に植物園、五  
月に豊島園に参りました。

幼兒を連れ出す方法としては、別に申上る程のこともございませんが、二回とも大體、次のやうな方法でいたしました。

### 方 法

幼兒を組別として各々一貫目入位の袋を持ち作内に引率して一人に一株づつ當がひ掘らせて保姆注意して力の足らざる幼兒に補助して満足を得せしめ終りに少なき幼兒には

まづ園外保育の前々日に、家庭へ其時日、目的地、集合地、其他諸注意を書いた通知書をやりました。それによつて當日は、各自付添人同道の上で指定地に集合いたしまし

た。付添人の入園料は、團體割引券を買つて渡し、後日料金を徵收いたしました。十月中旬には、同様な方法で井之頭公園へまゐる豫定でございます。次に、これは昨年の十二月でしたが暖い日を遊んで、家庭よりの付添人なしで、保母二名と小使一名で、一組づつ交代に、省線電車で上野動物園へ連れてまゐりました。

又先年東京遊覽自動車三臺に幼兒全部を分乗させて、父兄の付添なしで幼稚園より、洗足公園に往復した事もございましたし、一臺の自動車で三回往復して、全幼兒を上野動物園へ、つれて行つた事もございます。

すべて、自動車で行きます時でも省電でまゐります場合でも、付添人の有無にかゝはらず、前以て家庭には通知をいたす事にして居ります。

／＼と遊ばせてやります。ママ事も致しませうし、又時にお伽噺も聞かせてやります。半丁ばかりのところではありますか、隊伍をなして連れて参ります。それを又非常に喜ぶので御座います。それで其の内の一日は遠足會を兼ね彼等の一番好む上野動物園へ参ります。この日だけは銘々付添つて貰ひますが行きだけは徒步で歸途は各自隨意行動として動物園前にて解散致しますが、大變結果がよい様に思はれますので本年も、さう致さうと準備中で御座います。

### 麹町・區・番町幼稚園

#### 行く場所

1. 多摩河原（麹町・區・林間學校附近）京王電車終點（薄取

り）

2. 西生田……小田原急行電車沿線（栗拾ひ）
3. 日吉……東横電車沿線（芋掘り）
4. 明治神宮外苑

園外保育の目的として春秋とも或るよい時機を選び附近の今戸公園へ週一回凡そ四十分位を天空の下で自由にのび

### 淺草・區・田町 提南幼稚園

5. 日比谷公園 上野動物園

6. 市ヶ谷八幡宮
7. 靖國神社
8. 日枝神社
9. 四谷公園
10. 清水谷公園、等

### 連れ出す方法

これを申上る前に「林間學校」に就て説明を致します。

麹町區では夏期のみに限らず區で經營されて居ります「麹町區立林間學校」と申すのが、十二月、一月、二月の極寒い時を除いて殆年中といふ位ございます。夏期以外のは「日曜林間學校」と呼んで毎日曜に何日は何校といふ表に従て或は希望者は日曜日毎にでも行かれる様になつて居り、勿論校舎も多摩河原にござります。昨年の九月から幼兒もこの日曜林間學校に希望者だけを保姆が付添つてつれて行く事にして居ります。なほ日曜でない間の日に「臨時日曜林間學校」として此校舎を利用して居ります、春はれんげ摘み秋はすゝきや虫捕りに。さて連れ出し方に就て申しますと此「日曜林間學校」の時は、

1. 前以て家庭に通知し前日までに出席人數と付添の有無を調べておく。
  2. 集合場所＝京王電車新宿驛（園から此處までは乗合自動車一區なので付添無しの人も此處までは大方送り迎を致します）
  3. 集合時間＝午前八時半（小學校と同時）京王電車は貸切で直通します。
  4. 解散時間＝午後三時（小學校より一時間早く。時には小學校と同時に四時の時もあります）
  5. 費用＝幼兒、兒童一名一往復二十錢、付添には割引券を渡して各自で乗車券を求めさせます（割引した賃金往復三十四錢）
  6. 準備＝持て行くものは幼兒の下着類一、三枚、携帶用の救急箱、呼びこ、目的地はよく案内がわかつてからは前以ての實地踏査にはまゐりません。
- 日曜でなく臨時として間に行きますとき、最近の例で申しますと、九月十五日のお月見に、使ふすゝきを取りに十四日に出かける筈で通知其他を用意致しました。然し天候

の爲には二十日に實行致しました。此時は家庭からの付添といふ大根を抜かせてもらひました。土深く根のはつてゐる大根、たとへそれはヤセ大根です。土から抜くには幼兒は汗だくです。殊に男兒は、大よろこびでした。翌日の幼兒の話に「おみをつけのみ、をろし大根にした、トテモおいしかつたよ」との事でした。

多摩河原はかような特別の施設のある土地ですが、其他の西生田、日吉等、初めて行く所は勿論一年も間がある所はどういふ土地の變化がないとも限りません故、必ず前に保姫が出来れば全部で都合が悪ければ行かれる丈の人數で實地踏査にまわります。西生田は九月二十八日に日吉は十月上旬に幼兒をつれて行く豫定で居ります。かよう遠方へ出ます。時は必ず前以て家庭に通知し前日までに出席の有無付添の爲には二十日に實行致しました。此時は家庭からの付添といふ大根を抜かせてもらひました。土深く根のはつてゐる大根、たとへそれはヤセ大根です。土から抜くには幼兒は汗だくです。殊に男兒は、大よろこびでした。翌日の幼兒の話に「おみをつけのみ、をろし大根にした、トテモおいしかつたよ」との事でした。



○二、九、七和昭（園農學校河多）園幼稚番町

有無の返事をとります。西生田は新宿驛集合、解散、日吉は澁谷驛集合解散ですがそれは付添のある人の事で家庭の都合上どうしても付添の行かれぬものは朝保母が一手に分れ一組は集合地に一組は幼稚園へ、そして付添なしの人、又はあつても道順の不案内の人小使衛生婦と共に集合地に向ひます。幼兒と職員の電車賃は皆區費支辨です家庭からの付添と幼兒と合計した人員で百名以上二百名以上とそれぐの團體割引をしてもらひます。なほ實地踏査時の注意として手洗の水、飲料水、不淨場とは必ず見落せないものであります。

新鮮な空氣の中へ、紫外線を浴びに土へ、自然へといふ要求から努力してかようすに遠い郊外へ連れ出しますが、そして理想としてはせめて五、六月、九、十月は一週に一度でも或はもつともと思ひますが實際問題としては限られた經費がありますのでさう／＼まるりません、それでなるべく交通費をかけずに豫算の範圍内で（年五十四圓）一回の費用を少くして度々出られる様に苦心致します。家庭か

ら交通費位は出させてといふ案もありますけど世間が非常時の際故それは最後の方法として置いて、まづなるべく手軽にしかも遠く都會を離れられる事を工夫致します。

前記の6.以下は交通費をかけずに幼兒が徒步で行かれる所で全園行く事もありますが多くは一組か二組位で、特に家庭へ通知する事なしに出かけます、出来る丈は電車通りと交叉點を避けますが一回も電車道を遮断せずといふ事はどうしても出来ません、幸に交番があれば一言警官にたのみますと幼兒が横列になつて又一かたまりになつて一散にかけ出す間安全なように手をあげて下さいます。それ故少し廻り道でも、なるべく交番のある所を選んで横切ります。もし交番のない時は保母が交通巡査の代りをします。

なるべく自動車電車の往來のきれ目をねらつて前後に注意して両手をひろげて道に立ちます。自分の身體を子供等の楯にするつもりで、同時に道行く人にはすみませんが一寸待つて下さいと願ふ氣持で、相にく自動車や電車が後から来合せて道に立てゐる者をひいて行たりする事は決して

ありません。けれど立つてゐる時は命がけのつもりです。

それで地下横断路が所々に出来たら都會の幼兒の爲にどんなに幸でそして大人も命がのびるだらうと、毎々思はせられます。

外苑と日比谷公園へは片道徒歩で片道省線、乗合自動車を使ひます。これは年長組の子等が落葉ひろひに秋が深くなつてから出かけます。年少組は往復乗物で出かけます。外苑へは年長組は往復とも徒步で（片道四十分位）出かける時もあります。日比谷へは片道約一時間、上野は往復とも省線電車を用ひます。日比谷には兒童係の末田先生はじめ皆様度々行くのでおなじみでもあり事務所に前以て願つて置けばお湯も沸して下さるし特に草地（廣場）へ入れてお辦當も使はせていたゞけるし、愛嬌物の熊さんはゐるし子供達は大喜びです。

さゝやかな園舎の窓から、さゝやかなタークレーの庭から、子供達が一本の梧桐の蟬に見入つて居る時、又狭い空の雲の動きに興じてゐる時、私共は、澄み渡つた空と、雑草の香り高い黒地に恵まれてゐる土地を思はせられます。

そこでは、幼い美しい生命が、よりよく伸びて行かれるだらう、そしてどんなに、あの目が輝いて來ることか、手が足が、黒く強くなつて行くことか等と語り合ひつゝ、切に感じますのは、適當な場所、費用の不足でござります。せめて現在なし得る限りを、子供と共に、計畫し、實行して行きますのを喜びと致して居ります次第であります。

次に記します表は、今秋の大の方の計畫でございますが、少しでも御参考になりますれば、幸に存じます。そして、各園の御計畫を伺へますのを待ち望んで居ります。

## 東京市麻布幼稚園



時	場所	目的	入員	乗物	食物	附添	費用
秋 晚	秋 中	秋 初					
芝 公 園 附近住宅地	第三高女校庭 二子玉川	附近空地	附學近校小建築校場 十番通り	氏神氷川神社 (高松宮用地)	散見散買散參 步學步物(連續) 步拜	ど草寫せみと んぐり拾ひみ生り	
散ど木 ん葉 りひ ひろ 歩いい 歩	寫木 葉ひ ろ生い 足	遠と虫 んぼと とりり					
及全 保園 姆兒	一組 及保 姆兒	及全 保園 姆兒	一組 及保 姆兒	保一組又は數名 全園 姆兒	保全園 姆兒	保全園 姆兒	
自動車 (五〇分 一分)	徒歩(二〇分)	徒歩(五 分)	徒歩(一〇分)	徒歩(一〇分)	徒歩(二〇分)	徒歩(二〇分)	
水ゼ リ 一 筒等 し	な ビキ水 スヤ ツラ ト、メ 等ル筒	な 水菓べ んた 筒子う	な な し	な な し	な キ水 ヤラメ ル、等簡	な るもの 年少組で 必要あ	
るもの の組で 必要あ し	な 年少組で 必要あ	な 全園 兒有	な し	な し	な し	な る年少組で 必要あ	
母之會 支辨 し	な 母之會支辨	な 區、保護者支辨	な し	な し	母之會支辨 母之會支辨	母之會支辨 母之會支辨	